

# 「学校再編に関する地域説明会」入力フォームのご意見

1月23日(火)

- ・見直しとなって、小学校、中学校ともに再編という方向になってよかった。

1月24日(水)

- ・良く考えていただき、ありがとうございます。

- ・学校再編による教職員数の推計を教えていただけるとありがたいです。よろしくお願いたします。

- ・人口が減っているので学校再編は仕方無いのかなあと思いました。

- ・丁寧な説明ありがとうございました。これからの教育について加西市が変化していくことはよく理解できました。内容は理解できましたが、令和10年4月に開校が出来るのか疑問を持ちました。用地問題、土地調査、地域への説明、また、建築資材や現在の建設業界の人員不足などを考えると実質残り4年ではクリアできないと考えます。また、現場の先生方への負担は計り知れないものがあります。これからの再編に向けた業務負担、年度末の忙しい時期に教育を止めることなく移転をスムーズに行うためには職員増などの現場の負担を増やさない配慮が必要と考えました。一度に3校を再編するのではなく既存施設を利用しながら段階的に統合し、予算的にも無駄のない方法を協議し最終的には北条中学校も含め、魅力ある中学校を加西市として1校作るというビジョンもあるのではないかと思います。我が子は予定通りであれば最終学年で再編となります。受験を控えた最終学年での再編による環境の変化での子ども達の精神的な負担にも不安があります。加西市の未来を親の立場としてもしっかりと受け止めてより良い教育環境づくりに協力していきたいと感じました。会場に行って感じましたが、実際の子育て世代の参加が少ないことが残念でした。どの様にすれば皆さんが参加しやすい説明会になるのかも課題ですが、保護者も協力していかなければいけないと反省致しました。これからの子ども達のための最善の方策を打ち出してくださいと信じております。担当される皆様が疲弊されることなく業務をスムーズに進められるようご配慮どうぞよろしくお願い致します。本日はありがとうございました。

- ・小中学校再編案については、概ね納得して賛成しております。長女がR10年に中学2年生ですが、現役中学生はどのような段階を経て統合中学校に引っ越しするのか気になります。在学中に入学と統合で2回環境の変化があるので、スムーズに環境に適応出来るかが気になります。

- ・中学校の統合も小学校の統合も避けて通れないと思いますので、後はいかに魅力的な学校

にするか全力投球して頂きたいと思います。私が少子化の原因と思うのは、市街化調整区域が多くてまとまった面積の開発可能な土地が無いために、子育て世代が集まって住むニュータウンが作り難かった事だと思いますので、やはり線引きの解消は必要だと思います。学校建設やメディカルタウン建設では、一部を特例的に農振地域から市街化区域への変更を申請して頂きたいと思います。それと農協の北側の交差点ですが、変則八差路のようになっていますので、四差路にして右折専用レーンを長く延ばすなり、早く整備しておく必要を感じます。

- ・児童の人数が大きく減少していくのが非常に気になりました。減少する事が分かっている状況で、どのような対策を実践されているのかよくわかりません。以降もますます減少するのでは無いかと思いました。将来的に児童が減少していく状況で、過渡期となる令和10年に、新たな中学校を建設し、統廃合するのはタイミングとして適切では無いと思われまます。新中学に入学する学齢9歳ごろの児童数は500人以上ですがその数年後には300人以下と半減してしまいます。このままでは新中学校は規模が大きく不要な教室等が発生する建物になってしまう事が予想されます。将来的に継続的に入学する児童数の目標をたてて建設すべきと考えます。200人前後でも厳しくなりそうに思えますので令和15年以降が費用抑制、規模、児童への負担という面でも妥当では無いでしょうか？令和10年のタイミングでの投資は一般企業ではあり得ないです。時期、規模等再考よろしくお願ひします。統廃合する時期での制服や体操服等、学校で異なる物品はどのようになるのでしょうか？編入時に支給して貰えると思いますが説明ください。また、スクールバスになるのであれば、通学に使用する自転車も不要となるのであれば現中学校入学時に支給になるのでしょうか？スクールバスの時刻はどのようになるのでしょうか？融通のきく運用で、定時後や、休日の部活動等にも対応出来るのでしょうか？また、部活動は現中学の全てが引き継がれるのでしょうか？統廃合の話は数年前の幼稚園の廃校等から検討されていますが、時間ばかり過ぎて進歩が無いように思われます。大人の都合では無く児童に寄り添った検討よろしくお願ひします。
- ・少子化が進むなか、統廃合は仕方がないことだと思いますが、途中で合併になる子ども達のケアをしっかりと欲しいです 学校生活にやっと慣れてきたところで合併になり、また友達など再構築は負担になるのではないかと不安です。

## 1月25日(木)

- ・教育の質的向上、児童生徒の豊かな成長・発達を目指すのであれば、再編は一刻も早く実現すべきです。地域の衰退やさらなる人口減を懸念して現状を望む声がありましたが、それは別の問題だと思います。再編を計画通り進めてください。
- ・すぐにでも、統合をお願いします。
- ・小学校中学校の再編方針について、色々と説明が聴けてよかったです。保護者としては、

再編により、子どもの教育環境が色々な面で充実することを願ってやみません。特に、困難さを抱える児童生徒へのサポートが充実するとよいと考えます。例えば、不登校児童生徒に対する支援、特別支援教育の充実（通常学級、特別支援学級の両者に対して）、担任をサポートする先生の配置などです。また、小さなことですが、新しい学校に統合された際、体操服や教具等前の学校で使っていたものが使えるとありがたいです。また体操服については、昨今の気候変動を考えると通気性など機能性のよいものを希望します。私服も含め、色々と協議して頂きたいです。また、学校教育はもちろんのことですが、学童保育の充実も切に願います。北条東校区では、共働き家庭が多く、中学年になると定員がいっぱいで利用が難しいという話を聞いたことがあります。学校が統合すると、学童の定員も十分に増員して頂きたいです。私は諸事情から高学年も預けたいと考えています。安心して働きながら子育てできる環境の充実をよろしく願います。

- ・小学校の校舎のなかには新しい校舎もあるので、統合の際に使用する選択肢も検討してほしいです。先を見越せてなかったとはいえ税金の無駄遣いにもほどがあります。勿体無いです。統合に使わない場合でも、校舎の活用法も同時に検討してほしい。教育が整って移住を誘致している自治体もあるので、幼稚園留学、小学校留学などの普通と違った学校を作るなど工夫してほしい。
- ・泉小学校へのスクールバス運行に懸念があります。泉小学校へのアクセス道は、西側加西市道、1本しかなく、JA在田支店から、小学校までは、乗用車ですら、対面交互通行。北側から、進入するには、県道滝野市川線、広原、別所の間、危険箇所あり。せめて、小学校横に、スクールバス乗り降り場所、バス待避場所を、新設いただきたい。
- ・宇仁地区の者です。子どもに聞いたら、合併反対でした。私もできれば反対です。でも、未就学児(複式学級になる)の親にもっと意見を聞くべきです。同級生が4~5人ではかわいそうすぎます。強く反対しているのって、年配の世代。ちゃんと、もっと親の意見を聞いて欲しい。いつ、その方向性が決まりますか？しばらく不安が続きます。
- ・小学校統合の宇仁地区だけ協議中の件で、地域の方の反対意見が多いのかもしれませんが、実際に通うのは子ども達です。私も現在、小学生と未就学児の保護者ですが、本当に少人数の中で、社会性が身につくのかと心配です。未就学児の子どもが小学校に上がる頃は、1学年5人もいないので、宇仁地区だけ統合しないのであれば、他の小学校に行かせる予定です。そのような保護者は多いと存じます。そうすると、宇仁小学校1学年0人もあり得るかと思えます。それでも地域との繋がりと言うのは、子どもが居ないのに無理が生じると思えます。また、3者（市職員の方々、地域、保護者）での話し合い会が開かれるとおっしゃっていましたが、いつ頃でしょうか？あと2年しかないので、早急をお願いしたいです。そして、地域との繋がりを大切にされるのであれば、地域側から交流行事を持ちかけるとか、方法は色々あると思えます。どうか、宇仁だけ除外しないで、泉地区4校を統合して欲しいとお願い申し上げます。

・特色ある学校作りと子ども自らが学校を選べるように、お願いしたいです。泉中校区の説明会の最後で、とあるお母さんが言っていた「子どもらの意見も反映して欲しいし、子どもらにもちゃんと聞いて欲しい」という意見に強く賛同します。私は 15 年間小学校教員をしていて 45 歳で辞めたので、学校現場の大変さ、先生方のご苦勞、痛い程よくわかります。ただ、中学校区の説明会でも今回の小学校区での説明会でも、お話を聞いて思うのは、子どもらの意見はどこ？と言うことです。学校現場の意見、保護者の意見、行政の意見は入っているけれど…。先生たち学校現場の職場改善をすることが、ひいては子どもらのためになる、というのも強く賛同します。しかし、この激しい少子化の時代にあつて、不登校児童の多さ、そして全国的に見ると年間 500 人を越える子どもの自殺… 子どもらもれっきとした一人の人です。子どもだから、ではなく、子どもの意見も大人と同じくらい、いやそれ以上に大事にして欲しいと思います。そうでなければ、不登校児童の増加は止まらないし、少子化にも歯止めはかからず、加西市の人口はどんどん減少するのではないかと危惧します。そうは言っても、おそらく子どもらの意見も多種多様な意見が出ると思います。合併して欲しい、いやしないで欲しい、などなど。一人一人皆違う人間なのだから、意見が完全に同じになることはありません。それでも子どもらのために、画一的な教育ではなく、多種多様な教育があつていいと思いますし、それぞれの学校が特色を出し、例えば合併して大きな学校、反対に 1 学年 10 人以下でも学年やクラスの垣根をとっばらい異年齢集団として家庭的な教育を行う学校、テストや通知表のない学校、教科がなくプロジェクト学習を行う中で読み書き計算などのスキルも学べる学校、総合的な学習に特化した学校、などなど、それぞれが同じではなく特色ある学校作りをして、その中から子どもたちが自ら選んだ学校に、例え学区を越えていても通えるように(例えば教育特区など)していった方が未来があるのではないかと思います。実現は難しくても、変えられる所から変えたらできると思います。小学校の通知表とテストの廃止は、説明さえすれば、小学校再編より余程理解が得られると思いますし、何より先生たちの負担を大きく軽減してくれると私は思います。そして、子どもたちが校区に自分に合う学校がなくても、あの学校に行きたい、他の学区でも行ける、となれば、少しは不登校児童が減るのではないかな、とも思っています。長くなりすみませんでした。一意見としてご検討いただければ幸いです。宜しくお願いいたします。

・統合小中学校設置協議会の構成員ですが『小中学校 PTA 推薦者』が保護者の代表ということになると思います。小学校も中学校も複数年度で検討を進めるのですから、年度間の引き継ぎがスムーズにいくよう、PTA 会長、副会長などの 2 名以上の参加が可能とてはいかがでしょうか。1 名だけとしたときに、その方に各学校を背負って出ただけのは過度な負担と感ずる場合もあるかと思ひます。またそのほうが、各学校での話し合いや意見調整もやりやすいでしょう。副会長の方は 2 年連続で出なければいけないことにストレスを感じられるかもしれませんので、そこは各学校の選択を尊重していただければいいかと思ひます。

- ・宇仁地区から参加です。説明会までの間の「宇仁だけ統合しないんじゃないか」「誰が反対しているんだ」といった周りの声などあったのですが、しっかりと説明頂き不安感が払拭できました。ただ、前回の説明会で反対があったとは感じなかったので、まちづくり協議会が反対したんだろうと感じました。とにかく早期の統合をお願いします。反対するのは、年配の方だけで、実際に小学生の子どもがいる親たちはほとんどが賛成しています。特にお母さんの賛成意見をよく耳にします。1日でも早く統合の方針を固めて頂き、子ども達が新しい学校で不安なく過ごせる為の計画を進めてほしいです。宜しくお願い致します。
- ・宇仁小学校に子どもを通わせている母親です。宇仁の年配の方からの反対があるそうですが、早く統合して下さい。統合賛成です。私たちの周りも同じ意見が多いです。よろしくお願い申し上げます。
- ・(仮) 泉統合小学校設置協議会がこの春からスタートするそうですが、密室の議論、結果のみ開示ではなく、課題や検討過程を可能な限り地域にオープンにしてほしい。新学校名の決定に不透明さがあり、混乱を招いた事例が隣接県であった。地域のより多くの方に開校を祝福してもらえるような会の進行を強く希望します
- ・再編を見据えた教職員の人事 児童の不安軽減のために、児童のよき理解者である元担任などが偏りなく配置されるよう、令和6年度より計画的な人事をすすめてほしい。
- ・児童理解、引き継ぎの機会の設定 障害の有無に関わらず、全ての児童が新しい環境にスムーズに適応できるよう、特別支援教育コーディネーターを中心として、十分な引き継ぎと児童理解を図り、適切な支援を継続してほしい。通級指導教員の十分な確保もすすめてほしい。
- ・いじめ、不登校等への対応 環境の変化に伴い、児童同士の関係にもあらゆる変化が予想される。いじめ等の問題行動が見落とされることのないよう、児童の人間関係や些細な変化にも目を配り早期対応をしてほしい。
- ・制服 昨今、制服より私服の方が安価で機能的なものが手に入ることやジェンダーレスなどの観点からも、この機会に私服化を希望する。また体操服についても素材(乾きやすい、汚れが目立ちにくいなど)や価格等の見直しをしてほしい。制服については早急に検討を行い、令和6年度から段階的に移行していけるよう、保護者に周知してほしい。残り2年間のために新たに今の制服を買うのは金銭的負担も大きい。
- ・宇仁小学校 子ども、保護者の願いを最優先とし、希望する児童には統合小学校への通学を認めてほしい。
- ・地域行事、PTA 活動の精選 この機会に目的やねらいを再確認し、例年に倣うのではなく、

本当に必要かどうかを検討してほしい。

1月28日(日)

- ・最初は中学校だけの統合の予定を、小学校の統合についても進めて下さって、本当にありがとうございます。本日の説明会の会場の方からの話の中で、きめ細やかな指導をお願いしたいとか、不登校の問題をなんとかしてほしいとか、受験が心配なので、配慮してほしいとか、いろいろ意見が出ていましたが、学校の先生や教育委員会だけに任せるのは違うと思います。子どもたち自身が、今のような固定化された人間関係の中の環境ではなく、新たな環境に飛び込むことでこそ、よりたくさんのお会いを通して、成長していけるのではないかと考えます。そういう意味で、今日の教育長の話は全て同意です。少ない人数での閉じられた環境ではない方が、教師も子どもも成長できると思います。願わくば、教員の人的配置の問題もあるとは思いますが、賀茂小学校、下里小学校の統合や、九会小学校、富合小学校の統合も令和8年度にさせていただきたいのが本音です。最後になりますが、統合に関していろいろと問題に向き合ってください、本当にありがとうございます。どうか一意見として、よろしくお願いします。
- ・二つ意見を言っておきます。①小学校の再編の時期がばらついているのは教員の再配置である。特に校長などの管理職の対応と言われていましたが、12年前あり方委員会で品川区の統廃合して、かつ一貫校を視察しました。副校長や教頭二人などきめ細やかな学校経営していました。これに余剰管理職を当て質問にあった不安事項対応するとか、余剰教頭を副担任するとかで手厚くしてはどうか。小学校は一斉のスケジュールに前倒し泉に合わせてほしいもの 早く変わらなければいけない 12年間の空白を少しでも埋めるべき。②教育の質向上は必須です。再編を急ぐのはこの理由が大きいです。品川の学校は統廃合一貫校にして子どもたちの可能性が無限にある学校生活をしていました。中学生が小学生を指導している場面を見ました。小学生が中学生を見よう見まねで頑張っているのを見ました。質問にあった不安は、乗り越えていく手助けはできる環境になるようにほしくないといけません。とにかく加西の教育は都会よりすごいとしなければいけない 再編だけでなく教育の質向上が大事です。
- ・なぜ小学校の再編を急ぐのか、説明していただき理解することができました。市外から加西市を選んでもらうには、という話が質疑応答で出ました。自分も市外から移住してきたので、興味深く聞かせていただきました。北条中学校区で今のところ何も不満なく小学生を育てていますが、話題にも挙がった通り市内の高校の規模が小さく、他の高校を選択した時の交通の不便さが子育て世帯がなかなか増加しない要因の一つではないかと思えます。小中学校のスクールバスを整備される際、そのようなことも考慮し効率よく運用できれば良いなと願います。
- ・加西市の人口減少ならびに高齢化に対する対応策は、今回の学校再編方針を考える前にされているのでしょうか？ 学校再編をしても就職先が地元でない現状において、いくら再

編しても子どもたちは都会の方の大学に進み、その大学時代を過ごした町の事業所や大都市に進み、流出を食い止める事は難しいでしょう！ まずは、子どもたちが学校に進み、さて就職というときに地元企業へ...という選択肢がない限り 学校再編の意義が問われると思います、中富周辺の商業施設の充実もいいですが、まずは子どもたちが戻って来る町、市外から加西市へ移住しよう！と思ってもらえるまちづくりを優先しては如何でしょうか！ 西在田の方のご意見をお聞きしましたが、賛否はあるものの、強ち的外れでもない感じがします、多方面で問題が山積している加西市ですので、大変な事は承知しておりますが、まずは人口増加する施策を考えて頂けたらと思います。

- ・ 質疑応答の中で、統合により 1 校当たりの教員は増えるが、教員の総数は減るとの回答がありました。総数が減ると、単純に考えて教員 1 人が見る児童生徒数が増えるのでは？と思うのですが... 説明会の中では少人数学級や少人数授業の工夫などを目指すとあります。教員総数が減るのに、難しいのではないのでしょうか。そのための教員の確保を加西市独自でされるなど、何か手立てはあるのでしょうか？
- ・ 将来、再編を考えなくてはならないということは、みんながわかっていることだと思う。再編までのプロセス・行政の進め方が市民を納得させていないのだと思う。 質問の返答も、的はずれなものが多くより不安になった。